

選ぶ・歩む・拓く

〈編集・発行〉

東中学校 進路指導部

○ 第2回進路説明会

10月24日(金)の進路説明会の案内を配布しました。いつの間にか、3年生での生活も半年が過ぎ、残る中学校生活も5ヶ月と少しくなりまます。その5ヶ月と少しの間に、重要な進路選択を迫られることとなります。

この先の進路選択・書類作成にあたっては「説明を聞いていなかった」「資料をよく見ていなかった」では済まされないことがたくさん出てきます。配られたプリント類などは必ず保護者の方と一緒に確認して、見落とすことのないようにしましょう。また、提出物の場合は期限を守るようにしましょう。

今度の進路説明会では、この先の進路選択・決定にむけての重要な説明だけでなく、専修学校と高校の先生方から各学校の特徴について説明をしていただきます。今回も、保護者の方と隣り合わせで大切な話を聞きます。保護者の方が参加できない場合も、後日配布する資料は、必ず時間をとって家で一緒に見てもらう必要があります。まずは、出欠票を期限(3日)までに提出するようにしましょう。

《体験入学情報》

○ 栄徳高等学校(私立高校)

- ・ 内容：学校説明会
- ・ 日時：10月12日(日) 10時~11時30分
- ・ 場所：瀬戸市文化センター
- ・ 校内申し込み期限：10月6日(月)

○ 名古屋福祉専門学校(専修学校)

- ・ 内容：1日体験入学、保育 or 情報の選択体験
- ・ 日時：10月13日(月・祝)、11月24日(月・振休) 9時~15時
- ・ 保育実習体験またはパソコン実習体験(情報)のどちらを選択するか申出票に明記して提出してください。校内申し込み期限は10月6日(月)と11月13日(木)とします。

○ 瀬戸窯業高等学校(公立高校)

- ・ 内容：デザイン科体験入学
- ・ 日時：10月18日(土)、25日(土) 8時50分~受付 9時00分~12時30分
- ・ 校内申し込み期限：10月6日(月)
- ・ 「鉛筆デッサン」と「ケント紙による立体制作の基礎実習」から選択して申出票に明記してください(選択しない方は第2希望となります)。それぞれの詳しい内容が知りたい人は担当の村瀬まで申し出てください。「ぜひ両方出たい」という場合は、2回に分けて申し込んでください。

○ 名古屋商業高等学校(公立高校)

- ・ 内容：全体説明，施設見学，体験学習，部活動見学
- ・ 日時：11月8日(土) 13時～受付 ～16時40分
- ・ 校内申し込み期限：10月9日(木)

○ 中部大学第一高等学校(私立高校)

① 学校見学会

- ・ 日時：10月25日(土)，11月15日(土)，12月6日(土) 9時～12時
- ・ 希望者は，それぞれ10月10日(金)，10月31日(金)，11月21日(金)までに申出票を提出してください。その後，詳しい案内をします。

② 中部大学見学&高校進学説明会

- ・ 内容：中部大学第一高校の説明，大学の概要説明・施設見学
- ・ 場所：中部大学
- ・ 日時：11月8日(土)
- ・ 校内申し込み期限：10月27日(月)

● シリーズ「私の進路選択」④

第4弾は，神として崇めたい先生No.1(←3Gの文化祭アンケートより)のストイック&インテリジェンス・・・森崇記先生です。

「高校受験」。当時の私にとって初めての大きな壁だったように思う。それなりに真面目に授業は受けていたものの，2年生が終わる頃までは「〇〇高校に行きたい」と漠然と考えていたくらいである。本当に進路を意識したのは3年生になってから(←学年集会でみなさんに話したように，1年生から勝負だといってやりたいものである)。

2学期になると，私立高校・公立高校の順番で志望校を決めていく。家族の意向もあって，公立高校が第一志望であった。手前味噌で恐縮だが，内申点も比較的高かったので，どの高校を受験するかはすぐに決まった。全て合格するつもりでいた(ような気がする)。

しかし，考えているようにいかないのが人生である。私立高校受験で思わぬショックが訪れることになる。それまでの余裕は一気に失せ，一転してプレッシャーに追い込まれた。「普通にやれば受かる」と言われていた公立も，恐ろしく高い壁となって立ちはだかった。幸いにも，家族の励ましに支えられたことで落ち着きを取り戻し，これまで蓄積した知識と自分の努力が実って見事第一志望校に合格することができた。

その後，大学受験・教員採用試験という更に大きな壁を経て現在に至っている。私は，中学校における進路選択の段階で，「教員」という職業が1つの目標であった。改めて振り返ると，第一志望の高校に合格したことは意味があったと思う。

「高校受験」。この関門で人生全てが決まってしまうわけではない。しかし，将来を見据えた場合に1つの転機となるのは確かである。「一生懸命に努力しても望んでいる結果は出ないかもしれない。でも，努力しなければ絶対に結果は出ない。普段できていないことを本番(受験)で出すことは難しい」。これから数ヶ月の受験勉強は苦しみを伴うこともあるかもしれないが，第一志望校合格を目指して最善を尽くしてほしい。

